



議題 1

報道機関 各位

記者発表資料

平成30年7月23日（月）

問い合わせ先：指導1課、高校教育課

課長：吉田（指導1課）、吉野（高校教育課）

担当：下館（指導1課）、秋山（高校教育課）

電話：829-1661（指導1課）

829-1671（高校教育課）

さいたま市部活動ガイドラインについて

スポーツ庁が策定した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を受け、本市においても、部活動ガイドラインを策定いたします。

ガイドライン策定に向けて、アンケート調査を6月中旬に生徒、保護者、教員に実施したところです。このアンケート結果を基に熟議し、さいたま市としてのガイドラインを策定いたします。

記

- 1 策定時期 平成30年8月末（予定）
- 2 対象 市立小・中・高等学校
- 3 対象の活動 小学校の課外活動、中学校、高等学校の部活動（文化部活動含む）

議題 1

さいたま市 部活動ガイドライン について

部活動の教育的意義

スポーツや文化，科学等に親しませ，学習意欲の向上や責任感，連帯感の涵養等，学校教育が目指す資質・能力の育成に資するもの

出典：「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）総則」

「高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）総則」

ガイドラインの対象の校種、部活動

対象とする校種

- ・中学校、高等学校

対象とする部活動

- ・運動部活動、文化部活動

アンケート調査の実施

- ①部活動に対する満足度ややりがい、負担感について
- ②部活動に対する悩みや負担感について
- ③休養日の日数 等についてアンケートを実施

部活動のやりがいについて

中学校(教員)

	部活動にやりがいを感じますか				部活動に負担を感じますか			
	強く感じる	やや感じる	感じない	無回答	強く感じる	やや感じる	感じない	無回答
教員	24%	31%	20%	25%	29%	32%	13%	26%

やりがいを感じる
55%

負担を感じる
61%

部活動のやりがいについて

高等学校(教員)

	部活動にやりがいを感じますか				部活動に負担を感じますか			
	強く感じる	やや感じる	感じない	無回答	強く感じる	やや感じる	感じない	無回答
教員	27%	45%	21%	7%	24%	44%	27%	5%

やりがいを感じる
72%

負担を感じる
68%

部活動に所属している目的

中学校(生徒)

	部活動に所属している目的は何ですか。				
	大会等での 好成績を収める	チームメイトと達成感等を味 わうため	体力や技術の向上	友達と楽しく 活動すること	無回答
生徒	21%	16%	30%	25%	8%

部活動に満足しているか

中学校(保護者)

	保護者として部活動に満足していますか。				
	大変満足している	満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答
保護者	9%	63%	18%	3%	7%

満足している
72%

部活動に満足しているか

高等学校(生徒)

部活動に満足していますか。

生徒	大変満足している	満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答
	28%	45%	9%	5%	13%

満足している
73%

部活動に満足しているか

高等学校(保護者)

保護者として部活動に満足していますか。

保護者	大変満足している	満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答
	15%	59%	12%	2%	12%

満足している
74%

適正な休養日について

中学校

	平日の部活動の適正な休養日はどれくらいか ※生徒、保護者は週当たりの休養日の日数					休日の部活動の適切な休養日はどれくらいか				
	週3日以上	週2日程度	週1日程度	いない	無回答	土日 どちらも休む	土日 どちらかを休む	月2日程度	必要ない	無回答
教員	68%			4%	28%	46%		17%	7%	30%
生徒	80%			13%	7%					
保護者	93%			2%	5%					

適正な休養日について

高等学校

	平日の部活動の適正な休養日はどれくらいか				休日の部活動の適切な休養日はどれくらいか				
	週3日以上	週2日程度	週1日程度	いない	無回答	土日どちらも休む	土日どちらかを休む	月2日程度	必要ない
教員	90%	5%	5%			68%	21%	6%	5%
生徒	84%	7%	9%			67%	19%	5%	9%
保護者	80%	9%	11%			64%	22%	4%	10%

ガイドラインの熟議における方向性

基準①

- ・学期中は、週当たり2日以上 of 休養日（平日1休日1）。
- ・長期休業中の休養日の設定は、学期中に準ずる。
- ・学校閉庁日及び年末年始は、休養日とする。
- ・1日の活動時間は平日2時間程度、休業日は3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。

基準②

- ・部活動の特性や実態を踏まえ、年間を見通した長期的な視点で休養日を設定する。

基準③（高等学校）

- ・さいたま市立高等学校「特色ある学校づくり」計画に基づき、学校経営方針、地域の実態を踏まえて各学校の部活動の在り方について検討する。

中学校版策定までのスケジュール

配布

- アンケート配布
- 教員/204名 生徒/3,933名 保護者/3,933名

回収

- 回答期間 平成30年6月14日(木)～平成30年6月21(木)
- 回収率(任意) 教員/53% 児童生徒/70% 保護者/39%

熟議

- 学校 アンケート結果を各小・中学校へフィードバック
- 生徒 さいたま市子ども会議でディスカッション
- 保護者 市PTA協議会から意見聴取
- 教員 中体連各専門委員長、吹奏楽連盟、演劇連盟、小学校校管楽器連盟の代表者とディスカッション
- 部活動の在り方についての検討会議の開催

策定

- 生徒、教員、保護者の意見、アンケートの分析結果をもとにガイドラインを策定

高等学校版策定までのスケジュール

配布

- アンケート配布
- 教員/231名 生徒/3,489名 保護者/3,489名

回収

- 回答期間 平成30年6月14日(木)～平成30年6月21(木)
- 回収率(任意) 教員/58% 生徒/73% 保護者/43%

熟議

- 市立4校のデータを各高等学校へフィードバック
- 各高等学校で「部活動に係る活動方針」、「平日及び休日の活動時間、活動日数」について熟議
- 部活動の在り方についての検討会議の開催

策定

- 各高等学校の意見、アンケートの分析結果をもとにガイドラインを策定

生徒、教員、保護者と熟議

- 生徒 : 8月3日(金)
「さいたま市子ども会議」の場で生徒
同士がディスカッション
- 教員 : 7月31日(火)
部活動の代表教員と意見聴取
- 保護者 : 8月7日(火)(予定)
保護者の代表と意見聴取

ガイドライン策定に向けて

生徒、教員、保護者の意見、
アンケートの分析結果をもとに
「さいたま市部活動ガイドライン」
を策定いたします。



議題 1 終了